

県内各中学校長 様
関係 各位

千葉県教育研究会
会長 鉄井 修一
千葉県教育研究会外国語教育部会
部会長 石橋 幸則

令和7年度 千葉県中学校英語発表会開催について（二次案内）

残暑の候、貴職におかれましては益々ご清栄のこととお喜び申し上げます。本会では、県下の中学生の学習成果の発表の場として、標記英語発表会を開催しております。皆様には毎年ご支援を頂き、深く感謝申し上げます。

さて、本年度の英語発表会を下記のとおり開催いたします。貴校生徒の参加につきまして、ご高配くださいますようお願い申し上げます。また、本大会は、高円宮杯第77回全日本中学校英語弁論大会の千葉県予選を兼ねたものいたします。

記

- 1 行事の名称 千葉県中学校英語発表会
- 2 行事の主旨 県下中学生に英語を発表する機会を与え、国際性豊かな人間の基礎を培うと共に、英語学習への興味・関心を高め、コミュニケーション能力の向上を図る。
- 3 主催 千葉県教育研究会 千葉県教育研究会外国語教育部会
- 4 後援 千葉県教育委員会 読売新聞社千葉支局
- 5 日時 **令和7年10月1日(水) 9:00~14:00**
予備日：10月3日(金) 千葉市教育会館
- 6 場所 **千葉県文化会館（小ホール）**
〒260-8661 千葉県千葉市中央区市場町11-2
- 7 出場資格
 - (1) 千葉県内の中学校またはそれに相当する中学校に在籍する生徒で、学校長が推薦し、各支会の予選を通過した者。
 - (2) 当該学校長は推薦の際、事実関係を確認の上、下記a~dに抵触しないことを証するものとする。（詳しくは千葉県教育研究会外国語教育部会事務局にお問い合わせください。）
 - a. 満5歳の誕生日以後に、通算1年以上または継続して6か月以上、英語圏（※注）に居住した者。
 - b. 日本国内、海外を問わず、英語以外の教科に関し、実態として英語による教育を行っている学校（アメリカン・スクール、インターナショナル・スクール、または授業科目の半分以上を英語で行っている学校を含む）に6か月以上在籍したことがある者。インターナショナル幼稚園はこれに含まない。
 - c. 保護者または同居親族に、英語を母語とする者もしくは英語圏（※注）出身の者がいる場合。
 - d. 過去に高円宮杯全日本中学校英語弁論大会の中央大会にて1位~3位に入賞した者。
 - (3) 上記の条項に違反して出場した場合、失格とする。
 - (4) 個別事案における参加資格の有無について、最終的な判断の権限は日本学生協会（JNSA）基金に帰属する。
（※注）「英語圏」とは、英語を①第一言語、②公用語、または③公用語に準ずる言語として使用する国・地域を指す。（具体的な国名・地域名は高円宮杯全日本中学校英語弁論大会のウェブサイト [<https://jnsafund.org>] をご参照ください。）
- 8 発表部門及び規定 各支会代表として下記により参加できる。

部門	学年及び人数	制限時間	備考
スピーチの部	学年問わず1名	5分以内	

〔諸注意〕

- (1) 制限時間を厳守する。（制限時間丁度にベルを鳴らし、そこまでを審査する。）但し、高円宮杯（スピーチ）は制限時間を超えると減点になるので注意すること。
- (2) スピーチ原稿は、生徒自身の意見・主張をまとめた未発表のものとし、広くは世界の環境問題などから日常の個人の経験までとする。ただし、今年度の高円宮杯関連大会で発表したものはこの限りではない。剽窃は厳に禁止する。引用はそれとわかる表現により明示する。これらに違反した場合、失格となる。事前にスピーチ原稿（A4版1部）を事務局へ提出する。
- (3) 他の大会で用いた原稿は使用できない。（各支会予選で使用したものと同一原稿を使用する。）

- (4) 視覚に訴える道具の使用は禁ずる。(物を持たないこと、衣装も着用しないこと。)また、過度な演出や演技は禁止する。
- (5) スピーチの内容上、歌を歌う必要がある場合に限り、ほんの短い一節のみ歌う程度であれば、減点対象にはしない。一定以上の間、歌い続けたり、踊りを入れたりした場合は、過度な演出、行き過ぎた表現とみなし、大きな減点とする。
- (6) 発表に際して拡声器類は使用しない。また、演壇(長机)に原稿等を持っていくことはできない。
- (7) 演壇(長机)の前及び横に出てスピーチをすることは原則禁止とする。ただし、身体的理由等でやむを得ない場合は考慮する。
- (8) 当日の変更は、一切認めない。

9 日程

9 : 0 0 ~	9 : 2 0	受 付 (小ホール前ホワイエ)
9 : 3 0 ~	9 : 5 0	開 会 式
1 0 : 0 0 ~	1 1 : 1 5	発 表 (No. 1 ~ 1 2)
1 1 : 1 5 ~	1 1 : 2 5	休 憩
1 1 : 2 5 ~	1 2 : 3 0	発 表 (No. 1 3 ~ 2 3)
1 2 : 3 0 ~	1 3 : 3 0	昼食・休憩
1 3 : 3 0 ~	1 4 : 0 0	閉 会 式

1 0 審 査

- (1) 審査は外国人を含む審査員に委嘱し、細部については審査員長と協議する。
- (2) スピーカーの第一声から、スピーチ終了までを計時する。制限時間になったらベルが鳴り、そこまでを採点する。※高円宮杯(スピーチ)では5分を越えると減点対象。
- (3) 審査は各審査員によるポイントポイントを合計し、得点の高い順に順位をつける。同点の場合、審査員の話し合いの上で順位を決定する。同順位はつくらない。
- (4) 英語による自分の考えや経験を聴衆に表現力豊かに説得し、訴えているかを測る。

◆Judging Points【Speech】

English [40%] …Pronunciation, Rhythm, Sentence Structures, Use of Words, etc.

Contents[40%] …Choice of Topics, Introduction, Organization, Conclusion, Supporting Evidence, etc.

Delivery [20%] …Gesture, Memorization, Posture, Eye Contact, Voice Projection, Audience Adaptation, etc.

1 1 賞

全員に参加賞、入賞者については5位まで賞状・副賞を与える。
スピーチの部1位～3位は高円宮杯第77回全日本中学校英語弁論大会決勝予選大会関東地区11月26日(水)、同決勝大会11月28日(金)に千葉県代表として出場する。

1 2 参 加 費

各地区で5,000円を一括で納入する。参加費は第2回支会長研修会議に、支会長が直接持参する。

1 3 申 込 込 み

- (1) 支会長が下記申込フォームより、事務局へ申し込む。9月17日(水)締切
- (2) スピーチ原稿を下記のメールアドレスへデータで提出する。9月17日(水)締切
- (3) 本大会における「個人情報の提供に関する承諾書」、高円宮杯全日本中学校英語弁論大会の「参加申込書」及び「学校長推薦状・肖像権等同意書」に必要事項(写真の添付及び推薦状、学校長印捺印を含む)を記入し、当日受付に提出する。尚、参加申込書等は第2回支会長研修会議後に各支会長を通じて配付する。

1 4 そ の 他

本大会に関する変更点等は支会長を通して連絡する。
台風等によりやむなく10月3日(金)に順延する場合は、前日までに事務局より支会長へ連絡する。

(申込フォーム)

<https://forms.office.com/r/Ta7CTTmH6K>



(原稿提出先メールアドレス)

chibaprefeeg@googlegroups.com

(お問い合わせ)

千葉市中央区葛城2-9-1

千葉市立葛城中学校内

千葉県教育研究会外国語教育部会事務局

事務局長 宮野 友輔(みやの ゆうすけ)

TEL043-227-5566 FAX043-227-0396